

埼玉佛教

平成24年 7月 第191号

平成24年 7月20日 発行
No.191
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 4-13-18
財団法人 埼玉県佛教会
電話 (048) 861-2138
FAX (048) 864-6649
発行人 萩野 映明
<http://saibutu.net>
印刷所 関東図書株式会社



埼玉県宗教連盟「平和の祈り」(カトリック川越教会)

目次	
・平成24年度《第1回》 理事会／評議員会開催 出欠一覧	2
平成23年度事業報告	3
正味財産増減計算書	4
(一般会計／特別会計)	5
平成23年度財産目録	6
・全仏だより	7
・第34回埼玉県佛教徒大会に向けて (所沢大会)	8・9
・支部だより	10
川島支部・仏教徒大会	10
飯能地区佛教会・奉詠大会	10
・トビックス	11
全仏副会長就任祝賀会	11
暴力団排除研修のご提案	11
埼玉県連第10回夏期講座	12
「埼玉同宗連」	12
第24回総会	12
第35回研修会	12
「埼玉宗連」	13
第15回宗教講演会	13
平和の祈り	13
インド仏教聖地巡拝紀行①	14
感謝のご挨拶	15
計報	16
事務局日誌	16
編集後記	16
奉詠大会(予告)	16

平成24年度 第1回理事会・第1回評議員会 開催

去る5月24日(木)、埼佛会館に於いて、平成24年度第1回理事会ならびに第1回評議員会が開催された。出席者は下記の一覧表を参照。平成23年度の事業報告、決算について審議がなされ別掲の通り承認された。

(○出席者、△委任状、□代理、敬称略・順不同)

会 長	○ 萩野 映明	[飯能・能仁寺]	△ 倉持 秀裕	[蕨戸田・三学院]
副 会 長	○ 木村 盛雄	[所沢・持明院]	○ 加藤 玄静	[本庄・城立寺]
専 務 理 事	○ 深谷 雅良	[入間東部・大應寺]	○ 衆原 恒久	[川越・蓮馨寺]
常 務 理 事	○ 穂山 教雄	[菖蒲・妙福寺]	○ 山口 正純	[川口・密蔵院]
理 事	△ 杉村 良哉	[八潮・観音寺]	△ 中井 隆吾	[秩父・光明寺]
	○ 白石 通昭	[東松山・清見寺]	○ 坂本 良光	[深谷・妙光寺]
	△ 蓮見 行全	[菖蒲・正法院]	○ 嵩 海雄	[東松山・了善寺]
	△ 河野 亮玄	[浦和・東泉寺]	△ 齊藤 隆雄	[寄居・西念寺]
	△ 後藤 文章	[蕨戸田・宝樹院]	△ 井倉 賢照	[鷺宮・寿徳寺]
	○ 佐瀬 英雄	[北秩父・洞昌院]	△ 木本 清玄	[大宮・福正寺]
	△ 穂積 容山	[鴻巣・龍昌寺]	△ 石山 則広	[川口・源永寺]
監 事	○ 吉田 淳一		□ 稲田 碩哉	[上尾・楞嚴寺]
顧問税理士	○ 河野 亮仙	[浦和・延命寺]	△ 永長 海晃	[朝霞・妙典寺]
評 議 員	○ 伊澤 愛子		○ 野口 孝之	[吹上・宝蔵院]
	△ 鎌田 亮宣	[浦和・長覚院]	△ 荒泉 盛憲	[所沢・東福寺]
	△ 佐々木 妙修	[与野・妙行寺]	△ 野本 亮廣	[狭山・廣福寺]
	○ 文屋 晋和	[鴻巣・常勝寺]	○ 鷺田 禎彦	[入間東部・徳性寺]
	○ 中村 信行	[蕨戸田・平等寺]	△ 安西 昌道	[越生毛呂山・法恩寺]
	○ 別所 隆雄	[伊奈・法光寺]	△ 森下 弘道	[護法・宗心寺]
	○ 米山 知行	[川越・常楽寺]	△ 柳瀬 寛洲	[都幾川・皎園寺]
	○ 澁谷 満行	[飯能・靈巖寺]	△ 村田 栄行	[吉見・息障院]
	○ 桑村 有一	[入間・寿昌寺]	△ 町田 廣文	[秩父・廣見寺]
	△ 水田 弘光	[坂戸鶴ヶ島・慈眼寺]	△ 上山 真梧	[本庄・泉林寺]
	△ 高橋 亮誠	[東松山・圓光寺]	△ 斉藤 勝治	[熊谷・東光寺]
	△ 小林 元秀	[小川連合・圓光寺]	○ 小杉 年定	[妻沼・長昌寺]
	○ 栗原 功道	[川島・大福寺]	△ 福島 伸悦	[行田・長光寺]
	△ 濱島 文明	[鳩山玉川・東光寺]	△ 梅澤 清真	[羽生・遍照院]
	△ 土橋 昭宏	[小鹿野・宝円寺]	○ 児島 信弘	[春日部・代行]・玉蔵院
	△ 篠塚 秀文	[児玉・龍泉寺]	○ 鷺津 憲道	[越谷・観照院]
	○ 角山 祥隆	[荒南・保安寺]	○ 田口 峰道	[八潮・長安寺]
	△ 鹿島 正樹	[寄居・正樹院]	△ 矢光 雪巖	[蓮田・保福寺]
	△ 片山 秀丈	[加須・光明寺]	○ 西山 祐照	[吉川・観龍院]
	○ 関根 隆光	[岩槻・光秀寺]	△ 矢部 玄道	[白岡・寿楽院]
	○ 丹羽 尊照	[草加・西願寺]	○ 山岡 武秀	[鷺宮・広福院]
	△ 中井 省悟	[久喜・東雲院]	△ 齊藤 淳道	[松伏・静栖寺]
	○ 榎本 賢隆	[三郷・光福院]		
	○ 今井 康隆	[幸手・聖福寺]		
	△ 今野 泰男	[宮代・醫王院]		
	△ 石垣 正順	[栗橋・代行]・深廣寺		
	△ 吉州 正見	[杉戸・正明寺]		
	△ 清水 永信	[庄和・明清寺]		

／北本支部、桶川支部 出向評議員不在

顧 問	△ 藤田 得三	[鴻巣・勝願寺]
オブザーバー	○ 眞島 亮悟	[寄居・浄福寺]
代理出席	□ 池田 和夫	[上尾・向源寺]
事 務 局	○ 金子 嘉広	○北之内由紀子 ○小池 康宏 ○本間 照康

[] 内は支部名・寺院名

【理 事 出席11名・委任状8名 合計19名／現数19名】

【評議員 出席21名・委任状32名 合計53名／現数53名】

● 平成23年度 事業報告 ●

【平成23年4月1日～平成24年3月31日】

平成23年

※ゴシック体は当会事業

期 日	事 業 内 容	会 場
4月5日	埼玉県宗教連盟 第1回理事会	埼玉会館
7日	「埼玉同宗連」第1回役員会	埼玉会館
	全日本仏教会 第1回理事会	東京グランドホテル
26日	機関紙『埼玉佛教』第186号発行	
5月16日	監査会	埼玉会館
	第10回一般財団法人移行準備委員会	
	第1回執行部会	
25日	第1回理事会／第1回評議員会	埼玉会館
27日	「埼玉同宗連」第2回役員会	埼玉会館
30日	全日本仏教会 第2回理事会（～31日）	リーガロイヤルホテル京都
6月8日	埼玉県佛教徒大会打合せ	市民会館いわつき
	「埼玉同宗連」総会	埼玉会館
9日	「埼玉同宗連」第33回研修会 演題：『平和への願い・原発危機・TSUNAMI被災地へ行って』 講師：ダニー・ネフセタイ氏（秩父市・木工家具作家）	
13日	埼玉県宗教連盟 第14回宗教講演会 演題：『現代における天理教の「おたすけ」～病の元は心から。事情の元も心から。～』 講師：羽成守氏（弁護士、天理教日帝分教会長・東京都）	天理教埼玉教務支庁
30日	第33回埼玉県佛教徒大会（29日前日準備） ※平成23年3月11日発生の東日本大震災により、開催日を平成23年3月25日から延期	さいたま市民会館いわつき
7月2日	埼玉県宗教連盟 「平和の祈り」	カトリック川越教会
19日	第11回一般財団法人移行準備委員会	埼玉会館
	第2回執行部会	
29日	機関紙『埼玉佛教』第187号発行	
8月23日	教化委員会・奉詠大会合同打合せ会議	埼玉会館
30日	埼玉県宗教連盟 研修旅行（～31日）	名古屋、天理教本部（奈良）
9月2日	全日本仏教会 総務財政審議会	明照会館（港区芝公園）
5日	「埼玉同宗連」第3回役員会	埼玉会館
13日	第63回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会	埼玉会館大ホール
	「埼玉同宗連」第4回役員会	埼玉会館
30日	「埼玉同宗連」第34回研修会 演題：『災害弱者と人権』 講師：松森弘隆師（曹洞宗・守林寺住職・岩手県）	
10月21日	第3回執行部会	埼玉会館
28日	「埼玉同宗連」部落解放第31回埼玉県研究集会	本庄市民文化会館
31日	機関紙『埼玉佛教』第188号発行	
11月7日	埼玉県戦没者慰霊式	埼玉会館
14日	全日本仏教会 総務財政審議会	明照会館（港区芝公園）
20日	「埼玉同宗連」狭山交流学習会＆現地調査	狭山市中央公民館
12月1日	全日本仏教会 第3回理事会	東京グランドホテル
16日	第12回一般財団法人移行準備委員会 第1回臨時理事会／第1回臨時評議員会	埼玉会館

平成24年

期 日	事 業 内 容	会 場
1月5日	部落解放同盟埼玉県連 旗開き	マロウドイン熊谷
6日	機関紙『埼玉佛教』第189号発行	
17日	埼玉県宗教連盟 新年懇親会	うらわ高砂
19日	「埼玉同宗連」新年懇親会	伊勢丹バンケット
20日	新年懇親会	浦和ロイヤルパインズホテル
2月10日	埼玉県宗教法人研修会	埼玉会館
13日	〃	熊谷地方庁舎
21日	暴力団排除宣言式／埼玉県警懇親交流会	埼玉会館
22日	「埼玉同宗連」現地学習会	産業教育資料室きねがわ（墨田区）
28日	第4回埼玉佛仏教文化講座 演題：『私が楽しみ、人が喜ぶ「写仏」とは?』 講師：牧有恵師（画僧・和歌山県根来寺境内画坊「西遊舎」）	埼玉会館
3月7日	教化委員会／総務委員会	埼玉会館
9日	財務委員会／組織委員会	埼玉会館
26日	第2回理事会／第2回評議員会	埼玉会館
28日	全日本仏教会 理事会	リーガロイヤルホテル京都

■高齢者交通事故防止対策推進・振り込め詐欺対策・暴力団排除（埼玉県警と連携）

正味財産増減計算書（一般会計）

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	23年度	22年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
ア 埼 佛 会 費	12,749,000	13,213,000	△ 464,000	@8,000
イ 事 業 収 入	3,043,000	3,131,250	△ 88,250	
佛 教 徒 募 金	3,043,000	3,131,250	△ 88,250	
ウ 特 別 会 計 繰 入 金	7,405,749	5,134,525	2,271,224	特別会計「寄付金」より
エ 基 本 金 利 息	31,527	2,637	28,890	預金利子
オ 賛 助 金	1,806,800	1,895,600	△ 88,800	灯明料、年賀広告、協賛広告、関連団体協賛金
経 常 収 益 計	25,036,076	23,377,012	1,659,064	
(2) 経常費用				
ア 事 業 費	3,816,758	2,784,207	1,032,551	
※ 奉 詠 大 会 費	244,984	455,898	△ 210,914	9月13日 第63回 埼玉会館
※ 県 佛 大 会 補 助	1,000,000	0	1,000,000	6月30日 第33回 市民会館いわつき(22年度東日本大震災で延期)
佛 教 文 化 講 座	333,777	226,601		2月28日 第4回 埼玉会館
支 部 助 成 金	210,000	210,000	0	支部講演会、支部行事、1行事@3万年1回限り
広 報 費	1,378,420	1,228,708	149,712	「埼玉佛教」4回発行、ホームページ、関連団体広告
研 修 ・ 交 流 費	159,577	173,000	△ 13,423	研修及び交流費
育 成 費	490,000	490,000	0	佛青、佛保、佛婦、シャンティ国際ボランティア
イ 運 営 費	21,223,725	21,932,163	△ 708,438	
給 料 ・ 手 当	5,491,400	5,089,190	402,210	3名分
管 理 費	851,578	842,293	9,285	会館管理費
顧 問 料	380,000	380,000	0	税理士報酬
報 酬 ・ 賃 金	134,200	64,650	69,550	アルバイト賃金、残業手当等
租 税 公 課	2,519,096	2,560,300	△ 41,204	固定資産税
保 険 料	335,330	328,368	6,962	火災保険、傷害保険、あんしん財団
福 利 厚 生 費	47,040	47,011	29	コーヒー、お茶
旅 費	579,591	548,275	31,316	職員旅費
会 議 費	498,613	485,750	12,863	理事、評議員会諸費用
報 償 費 ・ 旅 費	944,069	929,900	14,169	役員旅費
光 熱 水 費	966,565	1,014,582	△ 48,017	電気、水道
印 刷 費	94,639	192,606	△ 97,967	名刺、封筒他
書 籍 費	140,220	140,220	0	新聞雑誌購読料、書籍購入費
消 耗 品 費	727,820	544,575	183,245	コピー用紙、文具、カウンター料、パソコン購入2台
通 信 費	502,254	761,799	△ 259,545	電話、郵便料、運賃、振込料、ジェイコム
賃 借 料	724,185	829,920	△ 105,735	事務機器リース料、印刷機保守
交 際 費	110,792	19,221	91,571	生花、手土産
中 退 共 掛 金	168,000	166,500	1,500	職員退職金積立
減 価 償 却 費	5,719,631	6,545,706	△ 826,075	
慶 弔 費	260,000	445,000	△ 185,000	
雑 費	28,702	28,437	265	送金料、残高証明他
ウ 負 担 金 等	3,958,800	3,997,600	△ 38,800	
全 仏 負 担 金	650,000	650,000	0	
埼 玉 県 宗 教 連 盟	350,000	350,000	0	
埼 玉 同 宗 連	60,000	60,000	0	
支 部 交 付 金	1,198,800	1,237,600	△ 38,800	佛教徒募金収入の4割還付
埼 玉 県 教 誨 師 会	100,000	100,000	0	
更生保護法人「清心寮」	300,000	300,000	0	
歳 末 助 け 合 い	600,000	600,000	0	共同募金会(「清心寮」へ50万円を指定寄付)
善 意 銀 行	600,000	600,000	0	振替
全国青少年教化協議会	100,000	100,000	0	
経 常 費 用 計	28,999,283	28,713,970	285,313	
当 期 経 常 増 減 額	△ 3,963,207	△ 5,336,958	1,373,751	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	0	0		
資 産 の 受 入		0	0	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 3,963,207	△ 5,336,958	1,373,751	
特別会計(収益)減価償却	△ 6,514,980	△ 7,405,561	890,581	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 10,478,187	△ 12,742,519	2,264,332	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	393,672,629	406,415,148	△ 12,742,519	
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	383,194,442	393,672,629	△ 10,478,187	

※印は実質負担分のみ計上しています。

*印は一般会計と特別会計に按分している科目です。

★印は特別会計から一般会計へ寄付金として資金の移動があった額です。

正味財産増減計算書（特別会計）

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	23年度	22年度	増 減	備 考
I. 正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
貸 事 務 所	8,388,388	8,724,400	△ 336,012	埼玉ワンダー社、河合楽器、浄土宗、全日、タカマツ、緑化計画
駐 車 場	4,744,700	4,361,200	383,500	
施 設 利 用 料	1,456,000	676,500	779,500	会議室貸出分
雑 収 入	146,137	262,549	△ 116,412	代理店手数料、預金利息
経 常 収 益 計	14,735,225	14,024,649	710,576	
(2) 経常費用				
給 与 ・ 手 当	1,507,050	1,360,755	146,295	3名分 アルバイト給与 *
顧 問 料	300,000	300,000	0	税理士顧問料 *
管 理 費	1,297,704	1,190,478	107,226	全日管理、ゴミ手数料、モップ交換 *
福 利 厚 生 費	47,067	40,000	7,067	常備薬、飲物代 *
光 熱 水 費	414,244	434,822	△ 20,578	電気、水道 *
消 耗 品 費	38,306	28,662	9,644	電球、文具他 *
電 話 ・ 郵 便 料	26,434	40,094	△ 13,660	電話、ジェイコム *
賃 借 料	38,115	43,680	△ 5,565	事務機器リース料 *
交 際 費	33,320	10,250	23,070	自治会費、歳暮 *
保 険 料	189,863	192,000	△ 2,137	火災保険、職員保険、あんしん財団 *
雑 費	14,787	14,218	569	残高証明、送金料、広告 *
備 品 ・ 修 理 費	71,484	37,000	34,484	キャスター、カギ取付
中 退 共 掛 金	72,000	13,500	58,500	職員退職積立 *
減 価 償 却 費	6,514,980	7,405,561	△ 890,581	*
租 税 公 課	2,807,904	2,810,100	△ 2,196	固定資産税 消費税 *
寄 附 金	7,405,749	5,134,525	2,271,224	一般会計「特別会計繰入金」へ ★
経 常 費 用 計	20,779,007	19,055,645	1,723,362	
当 期 経 常 増 減 額	△ 6,043,782	△ 5,030,996	△ 1,012,786	
2 経常外増減の部				
法 人 税 住 民 税	△ 70,000	△ 70,000	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 70,000	△ 70,000	0	
当期特別正味財産増減額	△ 6,113,782	△ 5,100,996	△ 1,012,786	
減 価 償 却 額	6,514,980	7,405,561	△ 890,581	
特別正味財産期首残高	△ 63,969	△ 2,368,534	2,304,565	
特別正味財産期末残高	337,229	△ 63,969	401,198	

*印は一般会計と特別会計に按分している科目です。

★印は特別会計から一般会計へ寄附金として資金の移動があった額です。

● 財 産 目 録 ●

平成24年 3 月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債および正味財産の部	
1 流動資産	[9,548,642]	1 負債の部	
(1) 現 金	(323,796)	1. 流動負債	[1,060,563]
ア 一般	87,796	(1) 預り金	61,601
イ 特別 (収益)	236,000	(2) 前受金	443,642
		(3) 未払金	90,720
		(4) 未払法人税等	70,000
		(5) 未払消費税等	394,600
(2) 普通預金、貯金	(8,952,742)	2. 固定負債	[2,200,000]
ア 武蔵野銀行 (一般)	5,648,374	(1) 預り敷金	2,200,000
イ 武蔵野銀行 (特別)	1,608,496		
ウ 埼玉りそな (特別)	1,679,192		
エ ゆうちょ銀行	1,760		
オ 郵便振替 (一般)	14,920		
(3) 未収入金	(272,104)		
2 固定資産	[377,243,592]		
(1) 基本財産	(334,396,880)		
ア 土地	125,623,575		
イ 建物	226,787,941		
ウ 減価償却累計額	△ 21,544,851		
エ 定額貯金 (ゆうちょ銀行)	3,530,215		
(2) 有形固定資産	(40,297,774)		
ア 建物	3,730,189		
イ 付属設備	67,923,450		
ウ 構築物	13,027,213		
エ 什器備品	9,221,576		
オ 減価償却累計額	△ 53,604,654		
(3) 無形固定資産	(228,750)		
電話加入権	228,750		
(4) 定期預金	(2,320,188)		
埼玉県信用金庫	2,320,188		
資産の部合計	386,792,234	負債の部合計	3,260,563
		2 正味財産の部	
		正味財産	383,531,671
		(うち基本財産)	(334,396,880)
		正味財産の部合計	383,531,671
		負債および正味財産の部合計	386,792,234

● 監 査 報 告 書 ●

財団法人埼玉県佛教会 寄付行為第12条の規定により、平成24年 5 月21日埼玉県佛教会事務局において平成23年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書、付属明細書、関連諸帳簿、証憑書類等の提示を求め、財産並びに理事の業務執行状況について所定の監査を実施しました。

その結果、その財源その用途及び当該年度末における財政状態が適正に表示されており、また理事の業務執行状況についても適正に行われ、それらは合法かつ正確であると認めました。

よって財団法人埼玉県佛教会寄付行為第19条の定めるところにより、ここに報告いたします。

平成24年 5 月24日

監事 吉田 淳一 ㊞

監事 河野 亮仙 ㊞

監事 井倉 賢照 ㊞

ZENBUTSU
金・仏だより

「事業内容等についてのお尋ね」文書について

最近、中国・四国地方のご寺院に対して、税務署から標記の文書が送られてきたとの報告を承りました。文書には「源泉所得税の納付並びに法人税及び消費税の申告の適否の確認のため、貴法人の最近の事業内容等を承知いたしたいと思いますので、ご多忙のところお手数ですが、別紙の事項についてご記入の上、〇月〇日までにご回答下さるようお願いいたします。」と明記されております。

この件の対応につきまして、本会顧問弁護士の長谷川正浩先生にご見解を伺ったところ「回答書の掲載形式には、檀家数や檀家総代の住所氏名、お布施・永代供養料・賽銭の金額等も記載する欄が設けられており、さらには期限を切って回答するよう記載されています。このような文書は法定外文書と呼ばれるもので、税法上の規定に基づいて納税者が提出しなければならない法定文書ではありません。」とのコメントを承りました。

また長谷川先生は「法律の根拠を欠く文書は、提出しなくても、期限を守らなくても、提出しても、不利益を受けたり利益を受けたりするものではありません。しかし今回の文書はそのことが明らかではありません。これでは受け取った宗教法人が不安を生じるのもやむをえません。また、お布施などの宗教活動に深く踏み込んだこの度の『お尋ね』の文書は、宗教法人法八十四条からいって問題があると思います。……この度の事象に対応するお役目こそ、地域仏教会や宗教連盟など宗教団体組織の仕事ではないでしょうか。勿論、弁護士や税理士の専門家にも参加してもらい、意見を述べてもらうことが大切です。宗教家の守秘義務、個人情報保護法や宗教法人法八十四条から問題がないかどうかチェックしてもらいましょう。」ともご助言をいただきました。

本会加盟団体の各ご寺院におかれましては、十分にご留意いただきたく存じます。



公益財団法人
全日本仏教会
WFB (世界仏教徒連盟) 日本センター

〒105-0011
東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2F
電話 03-3437-9275 FAX 03-3437-3260
<http://www.jbf.ne.jp/>
E-mail info@jbf.ne.jp

第34回埼玉県佛教徒大会に向けて

が慣例となっているが、所沢支部は木村盛雄副会長が実行委員長に、また入間支部から支部長改選時期と重なるため鷺田禎彦師（前支部長）と石渡隆幸師（現支部長）の両名が副実行委員長に就任。

今大会も岩槻大会を参考に、開演時間を午後1時からとし、



5月9日（水）、第34回県佛教会の第1回実行委員会が所沢市持明院（木村盛雄住職）を会場に開催された。今年度の開催は、西部地区が担当し、所沢支部と入間支部の共同主管による開催となる。主幹支部の支部長が大会実行委員長に就任するの



入場無料にて開催することが決まった。

大会内容は記念講演に福島県円福寺住職の石井祐聖師を招き『心の復興』と題してご講演いただく予定。続くアトラクションでは真言宗豊山派僧侶による聲明と太鼓の演奏。太鼓では英哲風雲の会の上田秀一郎氏との共演が予定されている。

アトラクション紹介

真言宗豊山派仏教青年会では、平成21年に、様々な太鼓楽曲を後世に残すことを趣旨とし、千人近い仏青全員が心一つに糸乱れず太鼓を叩けるよう、また、千人の祈りと願いが世界中に響きわたるよう、「千名による太鼓の響き」を趣旨に「千響」という豊山太鼓の団体を発足。豊山派寺院での演奏、東日本大震災の被災地における復興祈願太鼓演奏などを行っている。

上田秀一郎氏は1976生ま



れ・神戸出身。高校在学中に太鼓に出会う。1995年に地元神戸を襲った、阪神大震災後被災地で激励演奏を行う中、太鼓の大きな力に感銘し、卒業後「和太鼓一路」ヨーロッパツアーに参加。帰国後、地元神戸の「和太鼓松村組」創設に参加、以後8年間中心メンバーとして活躍。太鼓ソリストの最高峰、林英哲氏に師事し、「英哲風雲の会」のメンバーとして国内外で林英

哲ツアーコンサートに出演。
2004年頃より本格的にソロ
活動を開始。現在もソロ演奏の
他、様々なジャンルと共演し、
独自の音楽世界を表現し続けて
いる。

所沢市の紹介

所沢市は、首都東京から30キ
ロ圏内にあり、武蔵野台地のほ
ぼ中央、東京都多摩北部に接す
る埼玉県南西部に位置しており、
狭山丘陵付近に源を発する柳瀬
川、東川などが流れている。気
候は概ね温暖で、冬は北西から
の季節風が吹く。

所沢市内には、鎌倉時代の末
期に、新田義貞の軍勢と鎌倉幕
府軍が戦った古戦場があり、江
戸時代には三富開拓地割が柳沢
吉保によって作られた。明治44
年には、我が国ではじめて飛行
場がつくられ、日本の航空発祥
の地となっている。

昭和25年、埼玉県で8番目に

市制を施行、当時は人口4万2
千人余りの、茶園や畑が広がる
農業中心の街。その後、首都東
京に近く交通の利便性や優れた
自然環境などから人口が増加し、
現在では人口34万人を超える埼
玉県南西部の中心都市として発
展している。

市の中央部には、所沢飛行場
が米軍通信基地として利用され
ているが、返還運動により今で
はその約7割が返還され、跡地
には、3つのホールを備えた市
民文化センター『ミューズ』、
面積約50ヘクタールの所沢航空
記念公園、市役所、世界有数の
規模を誇る市民体育館、国県等
の施設が整備され、市の中心的
な役割を担う地域となった。ま
た中心市街地では都市再開発が
行われ、商業・産業の活性化な
ど、更なる発展が期待されてい
る。



第34回埼玉県佛教徒大会

大会テーマ 彩の国・希望のひびき

日 時 平成24年11月7日(水)

【開場12:30・開演13:00・閉会16:00 (予定)】

会 場 所沢『ミューズ』・マーキーホール【中ホール】

【埼玉県所沢市並木1-9-1／電話 04-2998-6500】

【記念講演】『心の復興』

講師 福島県・円福寺住職 石井 祐聖 師

【アトラクション】『聲明と太鼓の響き』

演奏 真言宗豊山派僧侶

／英哲風雲の会 上田 秀一郎 氏

支部だより

平成24年度川島仏教徒大会 川島支部

6月5日(火)、金剛寺(川島・智山)を会場に平成24年度川島仏教徒大会(栗原功道会長・大福寺・豊山)が開催された。参加者は80名。講師に薩摩琵琶奏者の藤野銘水先生を招き「金剛寺と比企民」「比企二門盛衰記」を演目に迫力ある琵琶の音色が奏でられた。

第27回各流讀佛歌奉詠大会 飯能地区佛教会

去る6月29日(金)、飯能地区佛教会(澁谷満行会長・靈巖寺・智山)は毎年恒例の各流讀佛歌奉詠大会を地元の飯能市民会館大ホールにおいて開催いたしました。今年で通算27回目の大

会となりましたが、今回は曹洞宗梅花流より龍泉寺、廣渡寺、大蓮寺、淨心寺、法光寺、医王寺、宝蔵寺、楞嚴寺、慈眼寺の9講、臨済宗鎌倉流より金錫寺1講、天台宗叡山流より松福院、満願寺、福正寺の3講、真言宗智山派密嚴流より明光寺1講、合計14講の参加となりました。

当日は午前9時より飯能地区佛教会各御寺院の僧侶方により舞台準備、案内看板設置等の諸準備が始まり10時30分より開会式が行われました。開会式に続き、プログラム順に各講による御詠歌の奉詠が行われました。お昼の休憩時間をはさみ、午後1時から参加寺院御住職と寺族方がステージに上がり、法要が行われました。法要では過去1年間の間に物故者となられた各講員さんや有縁無縁精霊に対してのご回向が行われ、寺族方は三宝御和讃をお唱えしました。法要の後、午後の部の奉詠が行われましたが、今回は松福院



支部の講員さんにより「浄邦の御和讃」と「精霊まつりのご和讃」の2曲を詠舞という踊りを中心とした奉詠がありました。今まで御詠歌といえば座ってお唱えするものと思い込んでおりましたが、このような奉詠の仕方もあるものだと思強になりました。また、廣渡寺講では皆さん聞き覚えのある唱歌「ふるさと」を奉詠しました。子供のころから親しみのあるこの曲が鈴と鉦を交えることによりなんと

象に残るものとなりました。こうして午後3時頃に全ての奉詠を終え、閉会式では参加各講の代表者へ感謝状の贈呈、その後、金錫寺御住職、山本莞山和尚により講評を賜り、閉式となりました。

当日は昨年に引き続き節電の為館内は若干暑く感じられましたが、不調を訴える方も無く無事に大会を終えることができました。また、当日は朝早くから多くの御寺院様方にお手伝いいただき大会運営を支えていただきました。この場をお借りいたしましてあつく御礼申し上げます。

報告・飯能地区佛教会事務局
(大光寺・智山) 児玉哲雄



ト
ピ
ッ
ク
ス

萩野映明会長・

全日本仏教会副会長

就任祝賀会



全仏理事長 小林正道師による祝辞

平成24年6月7日(木)、木村盛雄副会長と執行部が発起人となり、萩野映明会長の全日本仏教会副会長就任を祝い、ラフォーレ清水園(大宮)を会場に就任祝賀会を開催した。

公益法人制度改革の中で、当会は現在、一般財団法人への移行準備を進めている。同様に全日本仏教会も移行準備を進め、今年4月から公益財団法人として新たな一歩を踏み出した。



アトラクションの手品に驚く萩野会長

今回の副会長就任は、この組織変更に伴うもの。埼玉県佛教会から副会長に推挙されたのは、萩野映明会長で4人目。祝賀会には来賓として、全仏から理事長の小林正道師、社会人権部長の大辻隆善師のほか、部落解放同盟埼玉県連合会執行委員長の片岡明幸氏が出席。県佛理事、評議員そして、萩野映明会長知人と総勢約70名の出席があった。

【賀儀報告】

※順不同

ありがとうございました。

- ・持明院 木村 盛雄 師
- ・大應寺 深谷 雅良 師
- ・城立寺 加藤 玄静 師
- ・勝願寺 藤田 得三 師
- ・密蔵院 山口 正純 師
- ・東泉寺 河野 亮玄 師
- ・正見寺 吉州 正見 師
- ・寿楽院 矢部 玄道 師
- ・大徳寺 後藤 光純 師
- ・獄林寺 鈴木 潔州 師
- ・顧問税理士 伊澤 愛子 様
- ・緑化計画 諸井 宏益 様
- ・埼玉県佛教青年会 様



「暴力団排除研修」

埼玉県警察本部

平成24年度第1回理事会／第1回評議員会開催時に、埼玉県警本部から吉野浩史氏、北澤弘哲氏両名が来館。お寺の斎場で組葬を行いたいと事前相談の為、お寺に訪れてきた暴力団組員に対し、住職が不在で、副住職が応対するという想定でロールプレイングが行われた。このロールプレイングは事前に配役打合



応対する本間主事補

せをしていたので、落ち着いた対応ができたものの、暴力団による不当要求等は予告なしで突然訪れる。事前の打合せ無しに行うと、威圧的な口調に受け答えがシドロモドロとなりスキを与える結果を招くと他の研修会事例も紹介された。

埼玉県警からご提案

県警では、暴力団排除の気運が高まっている今、各地区仏教会や宗派会合の際、暴力団への対処方法について、知識を深める「暴力団排除研修会」の開催を提案しています。講師は県警から派遣（無料）。寺院運営に即した想定でロールプレイングも行います。

「暴力団排除研修会」開催のお問い合わせは、県佛事務局

【048-861-2138】まで。

部落解放同盟埼玉県連合会 第10回夏期講座

平成24年6月14日(木)～15日(金)、部落解放同盟埼玉県連合会主催の「第10回夏期講座」が群馬県みなかみ町「ホテル聚楽」を会場に開催された。参加者は200名を超え、主に各市役所町役場の人権担当者が集まった。

開会行事では片岡明幸執行委員長が主催者代表挨拶をした。

第1日目は、東日本部落解放研究所副理事長の藤沢靖介氏による「旦那場―近世被差別部落の活動領域と部落の歴史」、ルポライターの布施哲也氏による「自由と差別と原子力発電」。

2日目は、片岡明幸氏による「プライム事件の経過と課題」、解放同盟副委員長の水島輝彦氏による「第1次市町村交渉要求項目の解説」と、2日間で4つの講座が開かれ、それぞれの問題が説明されるとともに、何故



差別が起こっているのか、市や町がどのように取り組んでいくべきかといったことが論じられた。

(事務局 本間)



第24回総会

「埼玉同宗連」

平成24年6月25日(月)、第24回総会が開催され、各教宗派から代議員、相談役を含めて15名が参加。平成23年度事業報告、決算、平成24年度事業計画案、予算案が協議され承認された。

第35回研修会

「埼玉同宗連」

午後から第35回「埼玉同宗連」研修会が埼玉佛会館にて開催された。参加者は約80名。講師は、解放同盟埼玉県連執行委員長の片岡明幸氏のご子息で、東日本大震災を機にボランティア活動を始めNPO人権センター・ホライゾンを立ち上げた片岡遼平先生。演題は「東日本大震災と社会的弱者」で、被災地の写真を見ながらプレゼン形式で進め

られた。講演は被害状況の説明から始まり、救援物資の輸送、仮設住宅における縁台作成などのボランティア活動についての報告がされ、社会的弱者と呼ばれる高齢者、病人、女性、子供、障がい者といった人達それぞれがどういった問題を抱えているのかということが説明された。続いて現在、取り沙汰されている復興計画の問題点が挙げられ、最後に「社会的弱者を置き去りにしない復興を」という言葉で90分に渡る講演は締めくくられた。



『第15回埼玉宗連講演会』

埼玉県宗教連盟

平成24年6月8日(金)、埼玉県宗教連盟主催の「15回埼玉宗連講演会」が天理教埼玉教務支庁(さいたま市北区)を会場に開催された。開会行事で、今年度から理事長に就任した伊藤雅由氏(立正佼成会)が主催者挨拶をした。

講演会には、各教宗派から合わせて約80名の参加があった。



講師は、天理教猪苗代分教会長の齊藤容久先生。『東日本震災・被災地の今〜いち宗教者の救援活動〜』を演題に90分の講演となった。齊藤先生は震災発生後、教会建物で被災者の受け入れを行い、現在も仮設住宅を訪れ、支援物資の配布を続けている。

『平和の祈り』

埼玉県宗教連盟

平成24年7月7日(土)、埼玉県宗教連盟(伊藤雅由理事長)

が例年、この時期に主催している『平和の祈り』が今年もカトリック川越教会を会場に開催された。各教宗派による祈りの前に参加者全員で東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし黙祷が捧げられた。『平和の祈り』は宗教に携わる者が宗教・宗派を越えて、一堂に会し、世界の平和の祈りを捧げ、平和の実現を共に願うというも



の。

今年は、埼玉県佛教会(会長・萩野映明師、専務理事・深谷雅良師、川越支部長・米山知行師、玉寶寺住職・黒田雪雄師(飯能)ほか三浦清志師、石渡学師、柏敬一師、太田代浩毅師ら大應寺から4名)、埼玉県佛教青年会、天理教、新宗連埼玉(松緑神道大和山・解脱会)、カトリック教会、埼玉県神社庁、埼玉県神道青年会、立正佼成会川口教会、日本基督教団より約70名の参加があった。

インド仏教聖地巡拝紀行①

本間 照康（さいたま市・真弘寺副住職）



◆今年から事務局に入局した本間主事補がインド仏教聖地を巡拝したときの旅行記を、今後数回に分けて紹介していきます。

平成24年4月11日から4月18日までの8日間の旅程で、高野山専修学院の同期生の9人で企画した『インド仏教聖地巡拝の旅』に参加した。11日午前8時、日本のツアー会社の添乗員1名を加えた10人は関西国際空港に集合。飛行機に乗って一旦中国の広州へ。約4時間で広州に着いたが、広州からインドへの乗り継ぎの飛行機までは約5時間。広州の空港内で時間を潰すことに。お土産屋さんを一通り見た後、喫茶店で水餃子とお茶を2種類注文した。鉄観音というお茶とプーアル茶で、鉄観音は緑



茶のような色、味でさっぱりとした感じ、プーアル茶は茶色でかなり濃く、少し渋かった。しばらくお茶を飲んでゆつくりした後、日本円で3千円を支払って店を後にした。その後何とか時間を潰してインドのデリー行きの飛行機に搭乗。広州からインドへは飛行機で約5時間半。途中機内食が出たが、香辛料た

つぶりのインド風チャーハンとあった感じでありおいしくはなかった。現地時間の22時頃にデリーに到着。日本とインドでは3時間半の時差があるので日本では既に夜中の1時半。空港内では自動小銃を持った軍人が警備をしているのが印象的だった。その後入国審査を受け荷物を取り現地ガイドのジャマールさんと合流。ジャマールさんは日本語ペラペラで豊富な知識を持っておられる方。「ガイドはその国のシンボルだから」とプライドを持って仕事をされていた。挨拶が終わった後、空港を出て専用バスを待つ。9人のツアーなのでマイクロバスが来るかと思っていたら、何とやってきたのは50人乗りの大型バス。エアコン付きで広く、とても快適だ。花の首飾りをバスの助手さんにもらってこの日宿泊するホテル「ヒルトン・ニューデリー・ジャナクプリ」へ向う。常にクラクションが鳴り響く中、

約1時間程でバスはホテルに着いた。入り口で荷物検査とボディチェックを受ける。都会の一流ホテルだけあってとてもきれいだ。部屋に着いて荷物整理をし、シャワーを浴びると既に日付は変わって1時過ぎ。2日は朝早くにインド国内線の飛行機に乗るため、4時15分にモーニングコールが鳴るとのこと。長時間の移動で疲れていたが3時間くらいしか寝られずに朝を迎えた。

平成24年度 第1回関東甲信越静地区 宗教法人研修会開催のご案内

日時 平成24年9月5日(水)
【受付 12:30～ 講義 13:00～16:45】
平成24年9月6日(木)
【受付 10:00～ 講義 10:30～15:20】

会場 群馬会館

【群馬県前橋市大手町2-1-1】

ご参加希望の方は、学事課宗教法人担当（水村様）まで、お電話にてお問い合わせください。

電話 048-830-2568（直通）

<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/shukyo/>



北之内 由紀子

縁あって、昭和53年4月から
佛教会にお世話になりました。
あつという間の34年間でした。

思い起こせば、佛教会、宗教連
盟、佛教保育協会、「埼玉同宗
連」、佛教青年会、お世話にな
った多くの方々のお顔が浮かん
できます。在職中は、埼佛会館
にお出でいただいたすべての方
に、笑顔で接したいと心がけて
はいましたが、会員の皆さまに
とって、心地よい雰囲気の仕事
局だと感じていただけたのであ
れば幸いです。

在職中の34年間を振り返りま
すと、大きな出来事として新会
館の建設が印象に残っています。

新会館建設への思いは、志半ば
でご遷化された、当時会長の江
連俊則先生から酒井文雄先生へ
と引き継がれました。そして、
当時建設委員長の藤田得三先生
(前会長)、勸募担当の木村盛
雄先生(現副会長)、事業推進
に強力な後押しをしてくださっ
た現会長の萩野映明先生、およ
び役員の先生方を中心に、会員
お一人おひとりのご協力のお陰
で会館落慶を実現させることが
できました。多くの皆さまに事
業へのご協力をいただいたこと
を、感謝申し上げます。

現会長の萩野映明先生には、
入局直後から、ほんとうに長い
お付き合いをさせていただきま
した。事務局をずっと見守り、
支え続けてきてくださいました。
また、いつも各事業に深く関わ
ってくださっている現専務理事
の深谷雅良先生と大應寺の皆さ
まには随分お力添えをいただき
ました。元事務局長として加藤
玄静先生にも数々のご助言を頂

きました。

行き届かないことも多く、皆
さまに失礼ばかり重ねていたの
ではと思うのですが、多くの方
にお世話になり、支えられて過
ごさせていただきました。心か
ら感謝申し上げます。ほんとう
にありがとうございました。

平成24年6月末日退職

北之内 由紀子

6月30日付けで北之内由紀子
さんが退職されました。34年に
わたり事務局に勤務され、いつ
も和やかな雰囲気を作り出して
もらいました。看板娘(おかあ
さん)として、会館に來られる
方や地域の方にも親しまれてい
ました。寂しくなりますが、長
年のお勤めお疲れ様でした。ま
た色々とお世話いただき有り難
うございました。

事務局長 金子嘉広

高野山真言宗 真弘寺

住職 本間照常

副住職 本間照康

〒336-0021 さいたま市南区別所 2-7-12

TEL/FAX 048-861-1219

E-mail : shinkoji@jcom.home.ne.jp

http://members.jcom.home.ne.jp/shinkoji/

毎月八日 縁日
毎月第四日曜写経会
吞龍上人祈願所
浄土宗檀林霊場会

連繫寺

住職 桑原恒久

〒350
0066

川越市連雀町7-1

TEL 049-331-0043
FAX 049-331-0676

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。

平成24年1月

27日 松伏町観音寺(曹洞)
清水 忠興 師(71歳)

平成24年4月

30日 川越市善仲寺(曹洞)
梅沢 正壽 師(82歳)

平成24年5月

2日 蓮田市宝泉寺(曹洞)
釋尾 信明 師(60歳)

28日 東松山市正法寺(智山)
中嶋 政海 師(87歳)

12日 さいたま市清泰寺(天台)
永橋 文亮 師(93歳)

平成24年7月

2日 行田市真観寺(智山)
中村 俊継 師(71歳)

事務局日誌

平成24年(2012年)

5月

9日▼第34回埼玉県佛教徒大会
第1回実行委員会(西部
支部長会) 所沢・持明院

16日▼埼玉青「写仏」

18日▼「埼玉佛保」会計検査
埼玉県警本部様来局

21日▼監査会(埼玉佛会館)

24日▼平成24年度第1回理事会
／第1回評議員会(埼玉佛
会館)

30日▼「埼玉佛保」定期総会・春
季研修会・永年勤続者表
彰(埼玉佛会館)

▼埼玉青「総会」

6月

5日▼人権問題連絡協議会(増
上寺) 事務局本間出席

6日▼「埼玉同宗連」第9回新
任人権担当研修会(春日
部市商工振興センター)

事務局本間出席

7日▼萩野映明会長全仏副会長
就任祝賀会(大宮・ラフ
オーレ清水園)

8日▼「埼玉宗連」第15回宗教講
演会(天理教埼玉教務支
庁)

14日▼「埼玉同宗連」第10回夏
季講座(みなかみ町) 事
務局本間出席(15日)

18日▼第34回埼玉県佛教徒大会
第2回実行委員会(西部
支部長会) 所沢・ミュー
ズ

25日▼「埼玉同宗連」総会／研
修会(埼玉佛会館)

27日▼埼玉青「写仏」

28日▼第34回埼玉県佛教徒大会
第3回運営委員会(所沢・
持明院)

29日▼飯能地区仏教会・第27回
各流讃佛歌奉詠大会

7月

3日▼埼玉青「写仏」

7日▼「埼玉宗連」平和の祈り(カ
トリック川越教会)

9日▼埼玉青「梵字勉強会」

編集後記

朝昼晩：毎日西瓜でも大丈夫
なほど西瓜が大好物。西瓜を前
にニコニコしながらじっとい
るところを見た某友人がひとこ
と。「お前は虫か?」。むーん
カブトムシとかクワガタだつた
らカッコイイな。カミキリムシ
も結構強いかも。でもカナブン
は弱そう。自分はどれなんだろ
うか?
(鯉)

第64回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会

【埼玉県佛教会主催】

日時 平成24年9月18日(火)
9:10開場 9:40開会
会場 埼玉会館・大ホール
(さいたま市浦和区高砂3-1-4)

※全座席指定。

ご観覧ご希望の方は事前にお申し込みください。
県佛・奉詠大会係(電話 048-861-2138)